

公益財団法人全日本軟式野球連盟 公認指導者制度運営要領に係る要約資料

公益財団法人 全日本軟式野球連盟

1. 学童部指導者に係る指導者資格の義務付け対応について ※運営要領第3条記載事項

事項	内容	備考
導入年	2024年シーズン	チーム登録時
対象指導者	監督、(代表者、コーチ) ※監督の保有を必須とするが、保有していない場合には、代表者、コーチのうち最低1名の保有を必須とする。	
対象資格	① JSBB 公認学童コーチ ② JSPO 公認コーチ1 (軟式野球) ③ JSPO 公認コーチ3 (軟式野球) ④ JSPO 公認スタートコーチ (ジュニア・ユース (旧スポーツ少年団)) ⑤ JSPO 公認スポーツコーチングリーダー (旧コーチングアシスタント) ⑥ BFJ 公認野球指導者基礎 I (U12)	① の保有を必須とするが、②～⑥保有者は①保有者と同等として取り扱いを行い、①の取得(登録)は任意とする。

2. 公認学童コーチ資格取得講習会等について ※運営要領第4条、第6条記載事項

- 1) JSBB 主催公認学童コーチ養成講習会 (オンデマンド形式)
- 2) 47 都道府県支部主催公認学童コーチ養成講習会

3. 公認学童コーチ資格取得および登録に係る概要 ※運営要領第7,8,9,10,12,14条記載事項

事項	内容
年齢制限	受講年度の4月1日現在、満18歳以上
認定講習会カリキュラム	・基礎理論 5時間 ・実技 1時間 計 6時間 *詳細内容は別紙の通り
認定講習会受講料	JSBB オンデマンド…4,000円(税込) 47支部講習会…主催支部が設定する
登録料	500円/1年間 *登録料の徴収は2,000円/4年間とする
資格有効期限	4年間
登録認定日	4月1日または10月1日
更新要件	リフレッシュ研修受講

4. 公認学童コーチカリキュラム (2021年2月改訂版)

区分		カリキュラム		時間数
1.	基礎理論	①	スポーツマンシップ	1時間
		②	「ティーチング」と「コーチング」	1時間
		③	体罰・暴力・ハラスメントの根絶	1時間
		④	リスクマネジメント/安全管理	1時間
		⑤	指導者に必要な医学的知識	1時間
2.	実技	①	正しい投動作の指導	1時間
合計				6時間

*JSBB 主催オンデマンド講習で受講の場合は、eラーニングによる検定を実施する。

5. 各団体資格との関係性について ※全軟連及び関係団体 公認スポーツ指導者制度関係図参照

●日本スポーツ協会 (JSPO)、日本スポーツ少年団及び全日本野球協会 (BFJ) の資格保有者の取り扱いについて

(1) 全日本軟式野球連盟の取り扱いについて

各団体の資格保有者は、改めて公認学童コーチ養成講習会を受講しなくとも、公認学童コーチ保有者と同等として取り扱いを行います。なお、各団体の公認資格保有者が本連盟公認学童コーチ資格の取得を希望する場合、追加講習は課しません。所定の登録料の納付により、指導者として登録を行います。

【対象資格】

- ・ JSPO 公認軟式野球コーチ 3
- ・ JSPO 公認軟式野球コーチ 1
- ・ JSPO 公認スタートコーチ (ジュニア・ユース (旧スポーツ少年団))
- ・ JSPO 公認スポーツコーチングリーダー (旧コーチングアシスタント)
- ・ BFJ 公認野球指導者基礎 I (U12)

(2) 日本スポーツ少年団の取り扱いについて *詳細は日本スポーツ少年団にお問い合わせください。

日本スポーツ少年団では、JSBB 公認学童コーチ資格保有者であっても日本スポーツ少年団に「指導者」として登録する場合には、JSPO 公認スポーツ指導者資格 (ただし、永年認定資格である「スポーツリーダー」を除く) の取得が必須となります。

(3) 全日本野球協会の取り扱いについて *詳細は全日本野球協会にお問い合わせください。

BFJ は、JSBB 公認学童コーチ保有者の取り扱いを下記の通りとしています。

① JSBB 公認学童コーチ資格を 2021 年 4 月までに取得した (される) 方 **【制度改定前】**

BFJ 野球指導者基礎 I (U12) 取得には、検定試験の受験・合格で資格認定を行います。

② JSBB 公認学童コーチ資格を 2021 年 4 月以降に取得する方 **【制度改定後】**

BFJ 野球指導者基礎 I (U12) カリキュラムに不足している時間数の受講ならびに検定試験の受験・合格により資格認定を行います。